

東洋大学21世紀ヒューマン・インターラクション・リサーチ・センター
研究年報 第2号(2005年)

パネルディスカッション

地震から地域を守るために – 今、地域に問われるものは何か

コーディネーター	田 中 淳	1
パネリスト	阿 部 勝 征	
	大 矢 根 淳	
	清 水 裕	
	大 野 元 昭	
	伊 藤 達 彦	

論 文

現代人の生き方と自我の様相	船 津 衛	21
変革期におけるケーブルテレビの展望 – 放送メディアから通信インフラへ	船 津 衛 島崎 哲 高橋 奈佳 川島 安博	33
「薬害ヤコブ病」被害者の実態と支援のあり方	片 平 別 彦 上田 宗康 牧野 忠順 益川 康子	41
生活者としての被災者	田 中 淳 古川 孝順	45
現代の若者のコミュニケーションと対人関係意識について	大 島 尚	51
若年女性の喫煙を増加させる要因 – タバコを吸うのはカッコいいから? 瘦せるから? 自己変容を促すものは何か –	小 口 孝 司 清水 裕	63
無作為抽出サンプルによるGeneral Health Questionnaire 12項目版の検討	福岡 欣治 安藤 清志 松井 豊	73
航空機事故の被災者に対する精神的ケア – 米国の場合	安藤 清志 松井 豊 福岡 欣治	83
完全主義構成要素と Big Five の関連性	石 田 裕 昭	95
対人文脈による他者基準の活性化と自己評価の関係	大久保暢俊	99
心理尺度信頼性再考	鈴木 公啓	105
災害からの復興とソーシャルキャピタル(1) – コミュニティ意識の日米比較	大 島 尚 片山 美由紀 安藤 清志	111

資料

2004年度の活動 HIRC21事務局 115